

令和7年度 教 育 計 画						学校番号 43	
松山市立双葉小学校							
校長名	寺本 栄一	学級数	25 (6)	児童数	628	教職員数	35

経営の基本方針

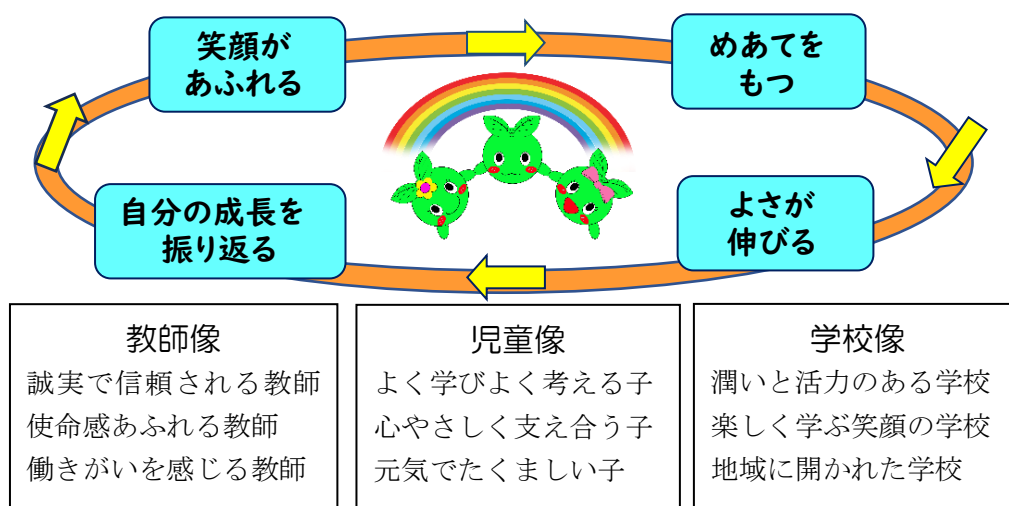
一人一人のよさが伸びる教育実践を重ね、未来を切り拓くたくましい子どもを育てる。また、保護者や地域と連携・協働し、確かな学力や豊かな心を育成するとともに、信頼され、笑顔あふれる学校づくりに努める。

みんなでつくろう 「大好き 双葉小」

学校の教育目標

未来を切り拓くたくましい双葉っ子の育成

一人一人のよさが伸び、笑顔あふれる学校



「校訓」

やさしい子 強い子 正しい子

つながり合うチーム双葉

家庭との連携・協働

- 基本的生活習慣の定着
- 家庭学習の習慣化

情報発信
業務改善
学校評価

幼・保・中との連携

- 小1プロブレム、
中1ギャップの解決

地域との連携・協働

- 地域の人材を活用した
交流や体験活動の充実
- 命を守る安全・安心な
支援体制の構築

重点目標	(1) 1 よく学びよく考える子の育成 ・ 見通し、対話し、考える学習活動の展開 ・ I C Tを適切に活用した授業改善の推進 ・ 学習習慣の確立による基礎・基本の確実な定着 ・ 豊かな感性や創造力をはぐくむ読書活動の充実 2 心やさしく支え合う子の育成 ・ 気持ちのよい挨拶運動の推進 ・ 縦割り活動の充実と望ましい仲間集団の育成 ・ 人権尊重の精神を基盤とした人権・同和教育の推進と特別支援教育の充実 ・ いじめ問題、不登校等への適切な対応と一人一人に寄り添った教育相談の充実 3 元気でたくましい子の育成 ・ 命を守る安全教育の徹底 ・ 心身ともに健康な児童を育てる食育・健康教育の推進 ・ 日常的な体力づくりの推進 ・ 家庭と連携して取り組む基本的生活習慣の定着
管理運営	1 人的管理 ・ 危機管理意識の徹底と体制の構築 ・ 温もりと和のあるワーク・ライフ・バランスのとれた職場づくり ・ 「報告、連絡、相談、事後報告」を徹底した協働体制の推進 ・ 服務規律の厳正な遵守による教職員の使命感の高揚と信頼の保持 2 物的管理 ・ 豊かな情操と活動意欲を高める、教育環境の整備と充実 ・ 危険箇所の早期発見・早期対応と防災対策の徹底 ・ 施設・設備・備品の有効活用と適切な管理 ・ 地域と連携した学校施設の有効活用と適正な管理 3 事務管理 ・ 校務分掌の適切な遂行と協力体制の確立 ・ 文書の集中管理による個人情報の適正な保管・管理 ・ 業務改善の推進と正確、迅速な校務処理 ・ 厳正な経理事務の実施
本校教育の特色	本校は、平成３年に雄郡小学校とたちばな小学校から分離して新設された学校であり、今年度、創立３５周年を迎える。 本校には、多様な教育活動を可能にするオープンスペース等の恵まれた教育環境が整備されている。これらの施設・設備の有効活用を図り、児童が達成感や自己肯定感を味わうことができる活動を充実させる。さらに、家庭や地域社会と連携・協働し、「未来を切り拓くたくましい双葉っ子の育成」を推進する。